

162 明治十六年事件に付東京大学学生江木衷・植村俊平・金

井延他三名給費金支給停止の件内申

〔明治十六年十一月七日〕

総理(加藤弘之) 教務課(富塚恂)

庶務課主任(五十嵐恭次)

庶務掛(市川克繁) (石原助安)

文学部褒賞給費生 金井 延

(欄外注記1) 同心得 同補助 (服部一三) 幹事 (花押)

各部長

褒賞給費生江木衷外五名之給費金ヲ止候義左案ヲ以テ文部

卿へ御内申相成可然哉

去月廿七日学位授与之大典ニ際シ不得已之理由モナク且ツ説論

ニ臨マサル(抹消)〔褒賞給費生〕(朱書)〔モノ〕或ハ唯暫時臨ミタル(朱書・抹消)〔モノ〕

江木衷外五名(抹消)〔之義〕本日別紙之通褒賞給費金ヲ止メ候旨申達

候条此段為念内申候也

明治十六年十一月(抹消)〔二〇〕七日 東京大学総理 加藤弘之

文部卿 福岡孝弟殿

理学部褒賞給費生 吉武栄之進

三浦宗二郎

阪谷芳郎

植村俊平

去月廿七日学位授与之大典ニ際シ不得已之理由アルニアラスン
テ多人数之申合ニ組シ外出シ遂ニ式場ニ臨マサル段褒賞給費生
ニ有間敷所業ニ付自今褒賞給費金ヲ止メ候事

去月廿七日学位授与之大典ニ際シ不得已之理由モナク暫時ニシ
テ式場ヲ去リ且説論ニ戻リ多人数之申合ニ組シ外出シ候段褒
賞給費生ニ有間敷所業ニ付自今褒賞給費金ヲ止メ候事

(欄外注記1)

〔送達済〕

〔明治十六年十月二十七日事件書類、⑥M6〕

法学部褒賞給費生 江木 衷

去月廿七日学位授与之大典ニ際シ不得已之理由モナク且ツ説論
ニ戻リ多人数之申合ニ組シ外出シ遂ニ式場ニ臨マサル段褒賞
給費生ニ有間敷所業ニ付自今褒賞給費金ヲ止メ候事